

水産物の週間市況について

東京都中央卸売市場 豊洲市場 水産農産品課

03(3520)8261~8262

2024年12月4週 (12月20日~12月26日)

前年同期 (12月22日~12月28日)

1 品種別取扱状況

	総取扱数量	鮮魚類	冷凍魚類	塩干加工品
一日平均取扱数量 (t)	1311	550	312	450
前週比 (%)	103	91	86	146
前年同期比 (%)	112	110	107	120

2 魚種別取扱状況(各地*: 海外含む。前週・前年同期比の単位は%、該当する中値を比較して算出。)

品名	一日平均取扱数量 (t)					主産地	銘柄	卸売価格(円/kg)及び中値比較					今週の主力 (サイズ)
	取扱数量	前週比	増減	前年同期比	増減			高値	中値	安値	前週比	前年同期比	
マグロ	60.0	116	↑	88	↓	各地	生	12960	5235	1944	86	71	-
						海外	生	3024	2862	2700	74	-	-
メバチ	57.3	70	↓	95	↓	各地*	冷凍	3240	1065	680	100	97	-
アジ	29.4	56	↓	132	↑	長崎ほか	中	1404	810	432	178	92	200-300g/尾
						宮城	中小	486	378	270	127	88	110-120g/尾
サバ	17.8	62	↓	153	↑	宮城	-	1080	551	324	102	99	5-10入/5kg
イワシ	15.8	85	↓	272	↑	岩手	-	1620	421	216	105	72	90-100g/尾
スルメイカ	4.4	88	↓	105	↑	宮城ほか	-	3024	1442	594	87	90	15-30入/4-5kg
冷スルメイカ	3.0	136	↑	136	↑	各地	-	2376	-	2160	-	-	-
サンマ	2.1	84	↓	263	↑	各地	解凍	972	-	648	-	-	-
カレイ	15.7	101	↑	169	↑	北海道	マ	972	724	432	105	130	-
						青森ほか	マコ	1080	864	756	73	160	-
						北海道	アカ	1080	907	540	106	133	-
						北海道	アサバ	1080	767	324	97	151	-
ハマチ	30.3	103	↑	85	↓	愛媛ほか	野ベ	1242	1188	1134	100	105	5-6kg/尾
塩サケ	20.1	90	↓	104	↑	北海道	トキ	-	-	-	-	-	-
						北海道	アキ	1620	1512	1404	100	147	-
タラ類	29.5	100	→	145	↑	青森ほか	生	1404	-	540	-	-	3-6kg/尾
						宮城	ぶわ	-	1620	-	100	-	4-7枚入/5kg
カツオ	3.0	59	↓	143	↑	愛媛ほか	-	4860	1620	1080	148	98	4-5kg/尾
キンメダイ	4.2	76	↓	71	↓	東京ほか	-	5184	2743	1512	108	137	0.5-1.5kg/尾
ムキカキ	15.7	100	→	117	↑	三陸	-	5940	3368	1080	94	93	-
						各地	-	2700	2117	1296	98	-	-

3 豊洲市場概況

今週は25日(水)が休市のため5日間の営業。鮮魚類の取扱数量は前週に比べ9%の減少。

一般鮮魚類を中心に取引を見ると、20日(金)、週末の取引、入荷もやや減ったことで荷動きはやや好転した。ブリは小高い、アジとイワシはともに堅調、サバは2割下落、スルメは小安い、カツオはまちまち。相場全体では小動き。21日(土)、休市前の取引、買い気は弱め。ブリは2-3割続伸、スルメは反発、サバは堅調、アジは強保合、カツオは小動き、イワシは保合にとどまった。相場全体では堅調。23日(月)、週明けの取引、買い気はいまひとつ。スルメは1-2割反落、アジは1-2割下落、カツオは小安い、サバは軟調、イワシは堅調、ブリは小動き。相場全体では小安い。24日(火)、休市前の取引、入荷は減少したものの、クリスマスイブで鮮魚類の買い気は弱かった。浜高を反映し、アジが倍値以上に急反発、サバは1-2割上伸、ブリは小高い、カツオは堅調、イワシは強保合、スルメはまちまち。相場全体では反発。26日(木)、休市明けの取引、入荷が減ったため、買い気はやや上向き。カツオは3割上伸、サバは強保合、スルメは2-3割下落、アジはおおむね反落、イワシは軟調、ブリは小甘い。相場全体ではまちまち。

主要鮮魚別に見ると、アジは中型が長崎と富山、中小型が宮城主体に入荷。数量は前週に比べ44%減少、価格は中型が8割弱高、中小型が2.5割強高。サバは宮城主体に入荷。数量は前週に比べ38%減少、価格はわずかに上昇。イワシは岩手主体に入荷。数量は前週に比べ15%減少、価格は0.5割高。スルメイカは宮城と三重主体に入荷。数量は前週に比べ12%減少、価格は1.5割弱安。カツオは愛媛と鹿児島主体に入荷。数量は前週に比べ41%減少、価格は5割弱高。ムキカキの数量は変わらず、三陸産の価格は0.5割強安。